

第62回 体育大会

「西濤」 ～ 仲間と共に飛翔するとき ～

9月2日(日)本校生徒169名、鶴南西彼杵分教室の生徒17名による体育大会を実施いたしました。心配されていた雨も当日はあがり、心地よい風が吹く秋空のもと、1人ひとりが輝く姿を見せてくれました。1週間前には育友会の有志の方々や3年生の有志、1・2年生の部活動生による除草作業も行われ、グラウンド整備も順調に進められました。また今年度も母親委員会による飲料の販売も計画・実施していただきました。当日は早朝から保護者・地域の方々にも多数ご観覧いただきました。お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。

<堂々と入場行進>



<競技開始>



黒潮校歌！1番のみ歌います！



<全学年女子 黒潮ソーラン>

今年も女子集団演技「黒潮ソーラン」を無事成功させることができました。当初はリーダーとして皆をまとめることができるのか正直不安でした。実際に練習が始まると、振りを覚えることができなかつたり、振りを覚えても全体的に「手を伸ばす」「列をそろえる」などの細かい部分まで気を配ることができていませんでした。また、リーダー同士の連携が上手く取れずに練習に行きたくないと思うこともありました。ですが、3年生の支えや先生方のアドバイスに



より指導できるようになり細かい部分まで全員ができるようになりました。本番が近づくとつれ、1人ひとりの気持ちも高まり当日は満足のいく「黒潮ソーラン」を創りあげることができました。

本番は、これまで以上に声が出ており、踊っていてとても楽しい気持ちになれました。リーダーを通して良い体験をたくさんさせていただき、最後の体育大会、良い思い出になりました。 杉戸 真尋



<全学年男子 エッサッサ>



私はエッサッサの練習の中で二つのことを学びました。一つ目は、協力し合うことの大切さです。正直1人では男子全員をまとめることはできませんでした。3年生の協力がなければ完璧なエッサッサにすることはできなかったと思います。私は、みんなをまとめる力がなく全体がバラバラになることばかりでした。しかし今回は3年生の仲間の力を借りて、まずは3年生がまとめることができ、次第に1・2年生もまとまり雰囲気もよくなりました。二つ目は、まとめることの大切さです。練習はじめの頃はまとまりがなく指示が上手く伝わらないこともありました。しかし、指導していくにつれ私もリーダーである自覚を持ち、どうしたら伝えたいことが全員に伝わるのか考え工夫する時間が多くなりました。同時に、みんなも、しっかり指示を理解してくれるようになり、本番では迫力あるエッサッサを披露することができました。エッサッサのリーダーをさせていただき、リーダーとしての責任や全体をまとめる難しさなど本当に良い経験になりました。3年生のみんな「ありがとう！」そして1・2年生「努力は実る」がんばれ！！そして来年は今年以上のエッサッサを創りあげてください。



道脇 大輝



<応援合戦> 優勝は青ブロックでした☆



<成績>

総合優勝

優勝：青ブロック

2位：赤ブロック

3位：黄ブロック

応援の部

優勝：青ブロック